

## 快挙！女子バレーボール部地区中体連優勝

去った6月5日（土）と6月6日に行われた中頭地区中体連において、本校女子バレーボール部が優勝という栄冠を勝ち取りました。

まず、5日（土）に行われた予選リーグでは、宜野湾中学校に2-0のストレートで勝利翌日行われた決勝トーナメントでは、前日勝利した宜野湾中学校に対し、再びストレートで勝利し、ベスト8進出を決めます。

ベスト4をかけて与勝中学校と対戦しましたが、終始相手を圧倒し、この試合もストレートで勝利し、ベスト4進出を果たしました。

結果、本大会では1セットも落とすことなく、県大会出場もあわせて獲得することができました。監督の敏美先生によると、予選リーグでは少し堅さもあったのか、「本来の東のバレーボールが十分できたとはいえないゲーム」だとコメントしています。しかし、対与勝戦では、「もしかしたらコロナの影響でこの試合が中学校最後のゲームになるかもしれない。」と選手達を鼓舞。見事与勝中戦では、敏美先生も会心の試合という程、隙の無い試合運びで、勝利をつかみました。



キャプテンの金城百恵さん(3年生)は、「今回の大会では、自分たちらしい試合がなかなかできずの優勝となってしまいました。」と反省の弁を述べるも、「県大会では、横断幕の負けて泣くよりも勝って泣け！の通り、自分たちの120%を出し切って嬉し涙を流せるようにしたいです。」と、早くも県大会を見据え、意欲満々です。「お世話になっている父母や先生方をはじめ、たくさんの方々にいい報告ができるよう頑張ります。」と力強いコメントもありました。

キャプテンからもありましたが、今回の地区大会で、バレーボール競技はベスト4の中から、これまでの大会のポイントで獲得ポイントが最も多いチームを優勝とする特別規定によって、本校女子バレーボール部が優勝となりました。

これまでの安定した戦いぶりの結果が、今回の優勝に繋がっています。女子バレーボール部の皆さんそして保護者のみなさん、優勝おめでとうございます。県大会での活躍を期待しています。

【緊急事態宣言延長】：沖縄県に出ている新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が7月11日まで延長されます。引き続き、家庭内での感染防止対策をお願いします。